

# 個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	畜産研究所		所在地	久米郡美咲町北2272	
敷地面積	1,567,457.00 m <sup>2</sup>		棟数	113 棟 (計画記載対象 17 棟)	
延床面積	33,224.52 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	農林水産業を取り巻く国際化、情報化その他の社会経済情勢の変化に即応した農林水産業に関する試験、研究、普及指導、教育等を行い、畜産業の総合的な振興を図るため設置する。				
【想定される自然災害】					
予想震度 4		津波 -		浸水 -	
建築規制	都市計画区域外				
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 (ガソリン)	
	1,199,270 kWh	2,128 m <sup>3</sup>	15,277 m <sup>3</sup>	49,302 ℓ	
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし、敷地内の施設(研修館)が美咲町の指定避難所となっている。				

## 1 施設内建物の概況

名称	研究管理棟	研修館	畜産物加工室
築年(西暦)	1989年	1989年	1989年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 1階
建築面積	990.00 m <sup>2</sup>	495.72 m <sup>2</sup>	390.00 m <sup>2</sup>
延床面積	1,980.00 m <sup>2</sup>	495.72 m <sup>2</sup>	390.00 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	事務室・所長室・研究室 実験室・分析室・展示室 資料室・図書室・会議室	アリーナ 管理室	試験検査室・加工室 熟成室・熱処理室・冷凍室 解体整形室・肉検査室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備 浄化槽設備(220人槽) 専用水道設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 放送設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	高	高	低
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	研修寮	職員公舎(独身寮A)	職員公舎(独身寮B)
築年(西暦)	1989年	1989年	1989年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	406.62 m <sup>2</sup>	366.30 m <sup>2</sup>	366.30 m <sup>2</sup>
延床面積	813.24 m <sup>2</sup>	732.60 m <sup>2</sup>	732.60 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	居室13室・厨房・食堂・浴室 娯楽室・休憩室・管理人室	居室18室、談話室 共用階段 共用廊下	居室18室、談話室 共用階段 共用廊下
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備
利用状況	中	低	低
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	職員公舎(家族寮(大))×4	職員公舎(家族寮(中))×3	現場事務所
築年(西暦)	1989年	1989年	1989年
構造	木造1階	木造1階	木造1階
建築面積	64.00 m <sup>2</sup>	49.00 m <sup>2</sup>	251.35 m <sup>2</sup>
延床面積	64.00 m <sup>2</sup>	49.00 m <sup>2</sup>	251.35 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	3LDK	2LDK	事務室 資料室 ロッカールーム、休憩室
主要な設備 (屋外を含む)	給排水設備	給排水設備	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備
利用状況	低	低	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	不適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	受精卵処理室	レストラン棟	乳肉加工棟
築年(西暦)	1989年	1991年	1991年
構造	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 2階
建築面積	207.60 m <sup>2</sup>	668.79 m <sup>2</sup>	547.71 m <sup>2</sup>
延床面積	207.60 m <sup>2</sup>	803.68 m <sup>2</sup>	631.82 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	採卵室・クリーンルーム 検卵・凍結処理室 準備室・前処理室	厨房・冷凍庫・食品庫 事務室・配膳室 客室・オープンデッキ	受乳・原料貯蔵室 乳製品・肉製品処理加工室 製品保管庫、事務室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 浄化槽設備(500人槽)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備(冷凍・冷蔵設備) 給排水設備 浄化槽設備(工場排水槽)
利用状況	高	中	中
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

経年劣化の進んでいる設備の修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
研究管理棟	設備等の改修や定期更新を実施する。
研修館	設備等の定期更新を実施する。
畜産物加工室	予防保全を図る。
研修寮	設備等の定期更新を実施する。
独身寮A	設備等の定期更新を実施する。
独身寮B	設備等の定期更新を実施する。
家族寮(大)×4棟	予防保全を図る。
家族寮(中)×3棟	予防保全を図る。
現場事務所	設備修繕・更新を行うとともに、躯体構造の補強を行う。
受精卵処理室	予防保全を図る。
レストラン棟	設備等の修繕や定期更新を実施する。
乳肉加工棟	設備等の修繕や定期更新を実施する。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

劣化が進んでいる設備等について、順次更新する。  
設計2019～2020年、施工2020～2023年

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
研究管理棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			空調等 設計 ※1	空調設備 施工						
					受変電設備・消防設備・電話 交換機・LED・粉末消火器						
					浄水設備設計・施工						
研修館	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				自動火災報知設備・放 送設備						
畜産加工物室	予防保全	予防保全									
研修寮	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				自動火災報知設備・ ボイラー						
独身寮A	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				自動火災報知設備						
独身寮B	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)				自動火災報知設備						
家族寮(大) 4棟	予防保全	予防保全									
家族寮(小) 3棟	予防保全	予防保全									
現場事務所	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計 ※1に 含む	躯体補強施工						
					屋根・外壁						
					受変電設備・自動火災 報知設備・エアコン						
受精卵処理室	予防保全	予防保全									
レストラン棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計 ※1に 含む	屋根・外壁施工						
					受変電設備・空調設 備・テラスメント						
乳肉加工棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)			設計 ※1に 含む	屋根・外壁施工						
					空調設備・自動火災報 知設備						

### 4. 概算費用

・総額 3億円(設備更新等)